

ゆめスタ マガジン

2025

08

YUME

MAGA



目標を掲げ
積極的に取り組む

名古屋経済大学市邨高等学校
生徒会長 瀬瀬 玲悟
kouketsu Lego

ゆめマガ

ゆめマガとは

ゆめスタマガジン

未来へ向かって羽ばたこうとする
若者・学生たちを応援する雑誌です！

進学や就職、留学、ボランティア活動など、
あらゆるフィールドで夢を追いかけるあなたを
サポートするために、リアルな成功体験や失敗から学んだ貴重なストーリー
を紹介！

さらに、専門家によるアドバイスや最新トレンド情報も満載で、あなたの可
能性を広げるヒントがきっと見つかります！

「こんな道もあるんだ！」と新たな発見や気づきを得られる情報誌！

自分らしい未来を切り拓くためのきっかけをこの雑誌で手に入れませんか？
一歩踏み出すあなたを、心から応援します！



目次_

1 high school ～生徒の夢に寄り添い、共に育てる学校～ P4～

生徒一人ひとりの夢に寄り添い、共に育つ教育を実践する高校です。多様な進路に対応した柔軟なカリキュラムと、温かなサポート体制により、生徒の個性と可能性を伸ばします。学力はもちろん、人間力も育てる教育で、未来を自分らしく生きる力を育み応援する学校のご紹介！

2 ゆめスタパートナー企業 P8～

学生や若手社員の成長を全力で応援するゆめスタパートナー企業です。挑戦する意欲を尊重し、学びと実践の場を提供。充実した研修制度や丁寧なサポート体制で、一人ひとりの可能性を引き出します。未来を担う人材が安心して成長できる環境づくりや取り組みをご紹介します！

3 STAR INTRODUCTION P12～

STARインタビューは、「夢をスタートして叶える」ゆめスタプロジェクトの一環として、夢に向かって頑張る人＝STARを応援する企画です。未来への不安がある時代だからこそ、輝く若者たち、経営者の声を発信し、地域や社会を明るく照らす力のSTAR達をご紹介します！

4 愛知県警察 P26～

「楽に稼げる」「誰でもできる」—そんな甘い言葉で誘う闇バイト。実は詐欺や犯罪の手伝いをさせられる危険な行為です。知らずに関われば、あなた自身が加害者になることも。愛知県警察は、高校生の皆さんが被害にあわないよう注意を呼びかけています。少しでも怪しいと感じたら、絶対に手を出さず、大人や警察に相談してください！





行動力とリーダーシップ、そして市邨高校の魅力が詰まった内容となっています！
生徒会長としての責任感と、仲間たちと共に学校をより良くしようという想いがひしひしと伝わってくるお話を、皆さんにお届けです！

名古屋経済大学市邨高等学校 生徒会長 瀬瀬 玲悟



高校生にしかできない体験がたくさんある。
自分の世界を広げてほしい。

目標を掲げ、積極的に取り組む。

—現在の目標について教えてください。

3年間、生徒会で活動してきて、今年は最後の年になるので、やっぱり“何かを残したい”という思いがあります。今年、生徒会長に立候補した理由の一つでもあります。その中でも「前夜祭」の導入を実現したいと思っています。それが今の一番の目標です。
もう一つ、生徒会と実行委員会の関係性を変えていきたいと考えています。今の市邨では、生徒会が企画を立てて、実行委員に動いてもらうという形が主流なんです。他校の文化祭フェスなどに参加してみると、実行委員が独立して主体的に動いて、生徒会に企画を提出するようなスタイルの学校もあるんです。そこまでは難しくても、もっと実行委員が積極的に参加して、主体的に企画できるような体制に変えていきたい。そのためにも、生徒会と実行委員の関係をもっと近く、密接にしていけたらと思っています。



—これまでで一番頑張ったと感じる活動は何ですか？

文化祭と新入生歓迎会です。特に新入生歓迎会は、市邨高校の活動を新入生に知ってもらう大切な場なので、企画からしっかり考えて取り組みました。文化祭では、去年から生徒会がパンフレットを作ることになって、今年もデザインの部分から力を入れました。パンフレットは文化祭の「顔」になるものなので、最初の印象が良くなるよう工夫しました。また、生徒会として独自に企画を出したり、全体の運営にも携わるので、全体を円滑に進めるために、役員たちと協力して取り組みました。

—生徒会活動の中で一番楽しいと感じる瞬間は？

やっぱり、自分やほかの役員が提案したアイデアをみんなで話し合って、「あーでもない、こーでもない」と議論を重ねて、最終的に「これいいじゃん！」って形になる瞬間が一番楽しいです。

その“ひらめき”の瞬間というか、チームでアイデアがまとまって形になっていく過程がとても充実していて、ワクワクします。



—趣味や休日の過ごし方についても教えてください。

趣味はマウンテンバイクです。オフロードを走る自転車ですね。ほぼ毎週山に行っていて、自然の中を走ることによってストレス解消にもなるし、気分転換にもなっています。頭がすっきりして、リセットできる時間です。

—将来の夢についても聞かせてください。

将来は「農業」に関わる仕事に就きたいと思っています。具体的には、農業生産やその管理ができるような職に就けたらと考えています。
きっかけは、子どもの頃に農業体験に何度も参加していたことが大きいですが、高校2年の時に読んだ養老孟司さんの『人生の壁』、さらに『土を育てる』という本を読んで、現代の農業が抱える課題、たとえば担い手不足や環境問題について深く考えるようになりました。それをきっかけに、農業に対する思いがより強くなりました。

このインタビューを通して、瀬瀬会長の行動力と熱意、そして“周囲を巻き込む力”がひしひしと伝わってきました。生徒会長としての誇りと責任を胸に、市邨高校をより良くするために日々取り組んでいる姿は、多くの生徒たちの刺激になるはずです。





名古屋経済大学市邨高等学校 3年生生徒会長 瀬瀬 玲悟

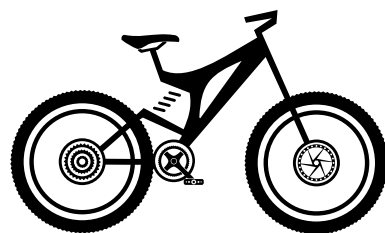


アイデアを出し合いながら仲間と一緒に企画を形にしていく瞬間に最もやりがいを感じており、「この時間が一番楽しい」と語ります。趣味はマウンテンバイクで、休日には山を走ることによって心身ともにリフレッシュしているそうです。

将来は農業に携わる仕事を志望。幼少期からの農業体験に加え、高校時代に出会った本の影響で、環境問題や担い手不足といった社会課題と向き合う意欲を強く持つようになりました。

「市邨高校では、高校生にしかできない体験がたくさんあります。ぜひ積極的に参加して、自分の世界を広げてほしい」。そう語る瀬瀬さんの姿は、まさに“生徒主体”の在り方を体現しています。

いちむら



プロフィール



名古屋経済大学市邨高等学校の3年生。生徒会に所属し、生徒会長を務めています。また、部活動ではワンダーフォーゲル部（登山部）の部長としても活動中。中学校も市邨中学校に在籍しており、中高一貫で6年間、市邨で学んでいます。



進路指導歴26年の井上先生が語る、「生徒に寄り添う進路指導」の大切さ。

「毎回、新鮮な気持ちで向き合う」その姿勢から、進路支援の本質と温かさが見えてきますね。教育現場で日々向き合う先生の真摯な姿勢に、深い学びがあります！

三重県立桑名北高等学校
主幹教諭
進路指導部 代表
井上 和也



「進路に正解はない。
でも、自分の答えは自分で見つけれられる」

人生で一度きりの選択に向き合うために—進路指導の信念

—現在の目標について教えてください。

— まずはじめに、先生が現在の仕事に就かれるまでのご経歴について伺えますか？

私はちょうどバブルがはじける直前に大学を卒業しました。当時は民間企業からたくさんの引き合いがありました。それらには目もくれず、「教員になりたい」という想いを貫きました。ただ、1年目は残念ながら採用されず、講師として1年間勤務しました。その講師先が、手のかかる生徒の多い学校でして、私は進路指導部に配属されました。ちょうどバブルの頃で、生徒数は少ないのに来客（企業や保護者など）は非常に多く、朝8時から昼の2時まで対応が途切れないうような日もありました。昼食をとれなかったことも今でも覚えています。その後も、どちらかというと就職希望者の多い学校に異動することが多く、進路指導に関わってきました。担任の経験もありますが、進路指導は今年で通算26年目、連続では25年目になります。

そのため、自然と就職指導に重きを置くようになりましたし、「進路とは何か」「就職とは何か」という視点で、物事を考える習慣が身についてきました。



— ありがとうございます。では、進路指導において特に心がけていることや信念があれば教えてください。

我々教員は年々経験を重ねていき、進路の「当たり前」も広がっていきますが、生徒にとっては人生で初めての進路選択です。だからこそ、毎回新鮮な気持ちで向き合うことを大切にしています。

「前にも言ったよね？」とか「もうわかってるでしょ？」といった姿勢ではなく、「今、何に困ってるの？」「どう考えてるの？」と、寄り添うスタンスを意識しています。

もちろん、時期によってはギアを上げて指導する必要がありますが、基本的なマインドとしては、生徒のニーズを丁寧に聞き出し、それに応じた選択肢を提供することを心がけています。



— 生徒への寄り添いを大切にされているんですね。他の先生とお話していると、わりと「もっとこうした方がいい」といった提案型の姿勢が多いように感じのですが、なぜ井上先生は寄り添い型のスタイルを重視されるのでしょうか？

たとえば適切に分かりませんが、こちらが「こうしなさい」「あしなさい」と決めつけて指導するのは、正直ラクですし早いんです。でも、それでは長続きしません。つまりいたときに、「自分が決めた道だから頑張ろう」とはならず、「先生に言われたから仕方なく選んだんだ」と、ネガティブな方向に気持ちが流れてしまう恐れがあります。だからこそ、最終的に決めるのは生徒自身であるべきだと考えています。背中をそっと押すことはあっても、無理に押しつけるようなことは絶対にしないようにしています。

たとえば、生徒に「先生、私に向いてる仕事って何ですか？」と聞かれることがあります。それはつまり「先生が決めてください」と言っているのと同じなんです。でも、そうじゃなくて、「今日はイタリアンが食べたい」とか「中華の気分だな」といったレベルで、ある程度の希望を自分で持ってもらわないと、こちらも適切な提案ができません。

「なんでもいい」「とにかくお腹が空いてる」とだけ言われても、じゃあ何を紹介したらいいのか、という話になるんです。だからこそ、生徒自身に、もっと主体的に希望を表現してもらえるように関わっています。



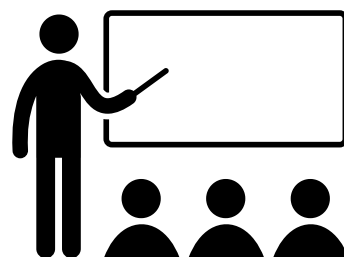


KAZUYA INOUE

三重県立桑名北高等学校 主幹教諭 進路指導部 代表 井上和也



私はバブル崩壊直前に大学を卒業し、教員になる夢を追いかけて教職の道に進みました。最初の1年間は講師として、手のかかる生徒が多い学校で勤務し、多くの経験を積みました。その後は主に就職希望者の多い高校で進路指導に携わり、気づけば25年以上が経ちました。進路指導は、生徒たちの人生にとって初めての大きな選択の場であり、一人ひとりの気持ちや状況に丁寧に寄り添うことが何より大切だと考えています。私は「前にも言ったよね？」という押しつけではなく、常に新鮮な気持ちで生徒の声に耳を傾け、共に考える姿勢を大切にしています。今後も、生徒が自分らしい未来を描けるよう、精一杯サポートしていきたいと思っています。



プロフィール



教員の道を志して以来、25年以上にわたり主に進路指導に携わってきました。現在は桑名北高校で主幹教諭および進路指導部代表を務め、生徒一人ひとりに寄り添った丁寧な指導で、多くの生徒の未来を支えています。

一榮工業株式会社



どんな会社？事業内容について教えて！

SERVICES

豊田合成グループ唯一の金属部品加工メーカー

自動車の安全性を高める高品質な製品を送り出しています。



自動車用ハンドル部品です。
樹脂ハンドル、アルミ芯金は国内トップシェアを誇ります。



運転席、助手席および足元のエアバッグを収納し、衝突時にエアバッグが作動する部品です。
国内トップシェアの製品です。



歩行者との衝突を検知した場合、フロントガラス付近で作動するエアバッグ部品です。



代表からのメッセージ！

MESSAGE

代表取締役 社長 加藤 克彦さん



当社は、豊田合成株式会社(TG)グループの一員として半世紀以上にわたり、自動車用ハンドル・エアバッグ製品の金属部品を主に製造してまいりました。これらの部品は自動車に乗る方のみならず歩行者の方々も含めた、人の命を守るためにとても大切な”安全”部品です。
部品を安定して供給するため、技術力・現場力・品質保証力の強化や人づくりを進めるとともに、愛知県尾張地域に根差した事業活動と社会貢献活動をととして、社会・地域とともに成長し信頼される企業となるように、これからも進化を続けてまいります。



一緒に働くメンバーに質問してみました！

STRENGTHS

一榮工業で働くメンバーの声！



入社の決め手はなんでしたか？

自分が企画した設備が稼働し、新製品が無事に生産されるなど、成果を出した際の還元がしっかりしていたからです。頑張りを認めていただける環境があるのでモチベーション高く取り組むことができます。



会社の魅力はどんなところですか？

他部署との交流機会が多く、様々な意見を取り入れながら仕事の質を高めていけることが魅力だと思います。切磋琢磨できる環境で自分自身の成長にもつながっていくと感じています。



実際の仕事量はどれくらいですか？

月の平均残業時間は約20時間ほど。休日はトヨタカレンダーに準ずるため長期休暇は9～10日間と長いです！休みの日はBBQや川遊びをしたり、家で家族とゆっくり過ごしたり充実しています。



会社自慢の取り組み！

PARTNERS

社会貢献活動・スポーツ支援

当社は、地域社会への共生、環境との調和を目指し、さまざまな活動を行っています。
会社周辺での交通安全立哨や清掃活動、一宮市公共施設アダプトプログラムや豊田合成グループ・グローバル一斉社会貢献活動への参画などを行っており、今後も地域に根差した社会貢献活動に取り組んでまいります。



豊田合成グループには、国内トップリーグで活躍するバレーボール・ハンドボール・バスケットボールの各クラブチームがあります。
当社は豊田合成グループの一員として2020年より、バレーボールVリーグ1部男子「ウルフドッグス名古屋」とチームパートナー契約を締結し、年間を通じ、応援活動を行っています。



会社情報！



社名	一榮工業株式会社
設立	1960年（昭和35年）6月25日
所在地	愛知県一宮市明地字井之内1番地
代表者	代表取締役社長 加藤 克彦
事業内容	自動車用ハンドル部品、エアバッグ部品、エンジン周辺部品などの自動車部品製造 他産業用部品
従業員数	144名（2024年4月1日現在）

Scan Me!

株式会社マルトモ

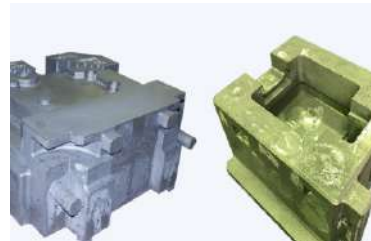


どんな会社？事業内容について教えて！

SERVICES

鋳物技術のプロフェッショナル集団

愛知県のモノづくりをリードする各メーカー様の工作機械製品に使われる各種部品を製造しています。高品質な部品を提供し続けることで、各メーカー様と長きに渡って信頼関係を維持しています。



株式会社マルトモでは、主に「工作機械用途」「産業機械用途」「ダイキャスト金型」の製品を製造しています。図面の検討から材料の受け入れ、鋳造、加工、そして検査・納品まで、各工程で徹底したチェックを実施し、品質の高い製品を提供いたします。

代表からのメッセージ！

MESSAGE

代表取締役 錦見 裕介さん



私たちマルトモは1946年から現在に渡り鋳造技術を磨き続ける鋳物のプロフェッショナル企業です。製造する産業も様々な分野のユーザー様とお取引させて頂いております。工作機械・産業機械・鍛圧プレス機械・ダイキャストホルダーなど多くの産業に携わらせていただいております。

鋳物製造はモノづくりの原点のような作業が多く完成後の喜び、嬉しさは作った者にしか分からない所が多数あります。今後も歴史のある鋳造技術を継承しつつ現代の手法も取り入れ合わせながら更なる技術革新で進み続けます。

そして働く社員が安心して働ける職場、働く社員の家族が安心して送り出せる会社、働く人が誇りをもてる企業づくりを目指していきます。



一緒に働くメンバーに質問してみました！

STRENGTHS

マルチモで働くメンバーの声！



入社の決め手はなんでしたか？

鹿児島から出て、自分の知らない土地で社会人としてのスタートを切りたいと考え、担任の先生に相談したところ、マルチモを勧めていただきました！
会社のイベントや福利厚生が魅力的なところも入社の決めて手になりました！



会社の魅力はどんなところですか？

従業員一人ひとりが安心して働ける職場づくりを目指すだけでなく、そのご家族や大切な方々にも配慮した制度や取り組みを行っています。働く人の「しあわせ」は、周囲の人の支えがあってこそ。
全ての関係者を大切にしています！



会社の強みはなんですか？

鑄造技術を駆使する「IMONO」のプロフェッショナル企業です！
歴史ある技術を背景に現代の顧客ニーズにしっかりと応え、高い品質の維持及びさらなる品質の向上に常に取り組み、地物産業界の基幹分野をリードし続ける企業を目指しています！



会社自慢の取り組み！

PARTNERS

社内イベント活動・『嬉しい☆楽しい』福利厚生！

株式会社マルチモでは、社内イベントも豊富！
ボウリング大会や慰安旅行、BBQにサークル活動など、楽しくて充実したイベントを実施しています！



- ☆社員旅行
- ☆社内レクリエーション
- ☆バースデー休暇
- ☆オシャレ制度
- ☆会員制リゾートホテル優遇
- ☆クラブ活動支援
- その他複数制度あり！



社員の誕生を会社としてお祝いすると同時に、プライベートな時間を大切にしてもらうことを目的としています！



社員の皆さんのおしゃれを応援する☆おしゃれ制度☆
月に1回、専用のアプリに自分の私服を投稿して、抽選で選ばれた社員に『1万円』をプレゼントします！



会社情報！



社名	株式会社マルチモ
設立	1946年(昭和21年)
所在地	愛知県名古屋市港区十一屋1-11
代表者	代表取締役 錦見 裕介
事業内容	工作機械部品・産業機械部品・ダイカスト金型枠の製造
従業員数	55名 海外研修生(インドネシア)10名

愛知を代表する企業

Best 100 Companies Selected By Made In Local



Scan Me!

STAR

INTRODUCTION

「絶対に夢を叶える」

限界は自分が決めるもの

どんな壁も乗り越える

あなたの可能性を解き放とう

人・企業・行政・学校・地域をつなぐ、希望の架け橋に



STARインタビューについて

STARインタビューは『夢をスタートして叶えるプロジェクト ゆめスタ』の一環で『夢を叶える為にがんばっている人』を応援するサイトです。

夢に向かって進んでいる人を私たちは『STAR』と呼んでいます。

夢を叶える為に『START』している人は『STAR』のように輝いている為です。

日本におけるZ世代の4割程度が、今後の景気の悪化・停滞により、結婚・出産や住宅購入、昇給などといった個人のキャリアの展望やライフイベントが困難になると予想しています。

ただ、この闇を切り裂くのも若者の力と確信をしています。

少しでも、STARの力になり、寄り添いながら、より良い地域にする為に。

私たちは全力でSTARを応援し続けます。



誰かの支えになる人へ 着実に前へ進み続ける

日本福祉大学 心理学部

清水 樹

Tatsuki Shimizu

静岡県出身。
コーヒー好きが高じて独立し、コーヒー屋を営む中で、多様な人との出会いを経験する。
次第に“前に出ること”よりも“誰かの挑戦を支えること”にやりがいを感じるようになる。現在は心理カウンセラーを目指し大学生へ。
動画編集やSNS支援を通じて、想いを届けたい人をサポート中。

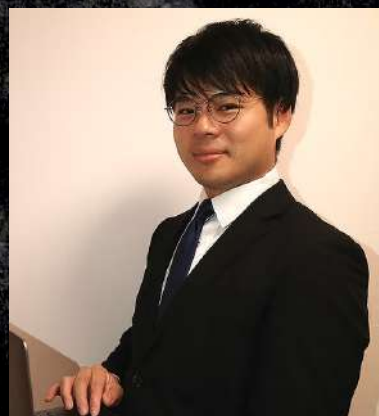
STAR interview

人の心に寄り添う。日々、努力を怠らない

Q.将来の夢や目標は何ですか？

心理学を学び、人の心に寄り添える仕事に就きたいと考えています。学生時代や社会人時代に、自分自身が人間関係や気持ちの扱いに悩んだ経験があり、そのときに心のケアの大切さを実感しました。誰かの不安や孤独をやわらげられるような関わり方を目指したいです。

人の気持ちに寄り添う支援ができる専門職として働いて、相談を受けたり、安心できる場づくりを通して、誰かの心を軽くできるような存在になることが目標です。そのために、心理学の学びと実践を継続し、信頼される人間性を培っていきたいです。



Q.一番力を入れていることは何ですか？

心理学の勉強に力を入れており、講義内容だけでなく関連書籍なども読み、自分の関心を深めています。また、筋トレも継続しており、生活リズムや心の安定に良い影響を感じています。コツコツ続けることで、自己肯定感も少しずつ育っています。

心理学の学びは、人との関わりや自分自身を理解する上で役立つと感じています。また、筋トレなどを習慣にすることで得られた達成感や集中力、自己管理力は、どんな場面でも自信や安定につながると 생각합니다。日々の積み重ねが自分の土台になると信じています。



毎日続けることで、自分に達成感を与える

Q.やる気を維持する為にしていることは？

しっかりと睡眠をとることを大事にしています。疲れていると物事を前向きに考えにくくなるため、まずは体調を整えることを意識しています。また、ひとりの時間を作ることでリラックスして気持ちを立て直しやすくしています。特に藤井風さんの「帰ろう」という楽曲に人生の影響を受けました。これは死生観を歌っている曲で、「何を持って帰ろうか」という歌詞に、自分が本当に大切にしたいものは何かを考えるきっかけをもらいました。焦りや迷いがあるときも、自分のペースで大事なことを選んでいこうと思える曲です



Q.「成長した」と感じた経験は何ですか？

筋トレを習慣にできたことです。「意識を変えるには身体から」と考えて始め、毎日続ける中で達成感を得られるようになりました。また、飲食の仕事で説明不足によりお客様を困惑させてしまった経験から、伝える責任や思いやりの大切さも学びました。



誰かの心を軽くできるような存在へ

Q.これから挑戦したいことはありますか？

人の気持ちに寄り添う支援ができる専門職として働いていくことに向けて、人から相談を受けたり、安心できる場づくりを通して、誰かの心を軽くできるような存在になることが目標です。その為にも、まずは心理学の学びを深め、資格取得や現場経験を通して人の役に立てる力をつけたいです。自分自身の気持ちと向き合いながら、誰かの支えとなれるような人間になれるよう努力していきたいと考えています。焦らず、着実に前に進みたいです。





クライアントの理想や ビジョンを実現へと導く

起業家

岡崎 隆之介

Ryuunosuke Okazaki

1997年生まれ、岡山県出身。島根大学を中退後、「このままでは終われない」と自分の可能性に挑むべく営業の世界へ飛び込みました。最初は失敗続きでしたが、努力を重ねてトップセールスとなり、最速で課長へ昇進。数々の現場で成果を出す中で、「誰かの想いをカタチにすること」にやりがいを感じるようになりました。現在は個人事業主として、営業代行やコーチングを通じて、クライアントの理想やビジョンを実現に導くことを使命に活動しています。

STAR interview

可能性が開花していく瞬間を支援

Q.事業内容について教えてください。

営業現場での経験を活かし、個人・法人向けに営業代行やコンサルティングを提供。実践的な支援で成果に直結する仕組みを構築しています。加えて、20～30代の個人向けにパーソナルコーチングも展開し、自己成長やキャリア形成を支援。さらに、鍼灸サロンなどの店舗経営者には、組織づくりや売上改善のサポートを行い、持続可能な経営を後押し。人と組織の可能性を引き出す支援に取り組んでいます。



Q.事業のやりがいを教えてください。

かつて私も「自分にできるだろうか」と不安を抱えていたからこそ、営業支援やコーチングの現場で自信を失っていた人が前に進む瞬間に立ち会えることに、特別な意味を感じています。最初は目標も曖昧だったクライアントが、セッションを重ねる中で自分の言葉で夢を語り始める。その変化の過程に伴走できることは、人生の転機に関わるような深い喜びです。営業やコーチングを通じて人の可能性が開花していく瞬間こそが、私の原動力です。





笑顔をつくりたい 笑いが連鎖する環境を目指して

インスタグラマー
ヒデップ
Hideppu

地元の情報番組にも出演経験があり、グルメ・スイーツを中心に飲食店を紹介するインスタグラマーとして活動しています。もともとは趣味で始めたInstagramですが、現在ではフォロワーとの信頼関係を活かし、飲食店の魅力を発信するインフルエンサーとして、SNS運用代行や集客支援、売上向上のご提案など、飲食店のトータルサポートを行っています

STAR interview

おいしさ以上に、大切なものを届けたい。

Q.事業内容について教えてください。

グルメ・スイーツを中心とした飲食店の魅力を取材し、Instagramを活用して発信しています。視覚的に訴求力のある投稿を通じて、店舗の集客やブランド価値の向上をサポート。さらに、Instagram運用代行やSNSを活用したマーケティング支援を通じて、売上向上・ファン獲得を目指す総合的なサポートをご提供しています。



Q.事業のやりがいを教えてください。

実家の豆腐製造業に携わった経験から、食品の魅力やものづくりの喜びを身近に感じて育ちました。家業では製造だけでなく、メニュー開発やお客様への提案にも関わり、食を通じたつながりの大切さを学びました。現在は廃業しましたが、その想いを胸に、飲食店の魅力を写真で発信し、多くの人に届けることで、お店もお客様も笑顔になる瞬間に立ち会えることが、この仕事の何よりのやりがいです。



勇気を出して挑戦した結果で今がある

Q.学生時代を教えてください。

学生時代は、人々大賞をえ、生と学でまっ自分
時と関わりあひ分
代もはしつた自
はでる油たり自
とき楽絵。と身
てまめしをさ、が
もせ、さ描らさ大
人んアをきにまき
見しバ知始、ざく
知た、女な長
り。ト人表が経し
で、しを見現で験た
自か経知するを時
分し験りるた通期
か、すをこりじで
ら大る克と、てし
友達で、き白て立
に学、き白て立
声を少しに心が
を機しに心が
かに一つ。目車生
け一つ。目車生



Q.今までに大きな壁はありましたか？

祖父、父と受け継いできた豆腐屋をたたむ決断は、人生で最も苦しい選択のひとつでした。2代にわたって支えてくださったお客様を裏切りたくない一心で家業を継ぎましたが、閉店に至ったときは、悔しさと申し訳なさで胸がいっぱいになりました。それでも、この経験があったからこそ、「食」を通じて人とつながる大切さや感謝の気持ちを深く学び、今の自分の原点となっています。



思いを行動に。関わる全ての人に笑顔を。

Q.今後の展望を教えてください。

今後はSNSでの発信にとどまらず、食文化を通じて人と人とのつながりを深めていきたいと考えています。食には人の心を豊かにし、思いやりや共感を育む力があります。そんな食の力を活かし、地域や世代を超えたあたたかいコミュニティづくりを目指していきます。飲食店の魅力を発信することで、ただの集客ではなく、人が集い、心が通い合う場所を増やしていくことが、これからの目標です。





AIの力を、
誰かの幸せのために。

株式会社CREA 代表取締役

菊池 楓

Kaede Kikuchi

静岡県沼津市出身。2024年に名古屋大学工学部を卒業しました。
趣味は料理で、作るのも食べるのも好きです。特に料理やワインなど、お酒にまつわる文化や歴史にも興味があります。また、日々の暮らしの中で健康にも関心を持ち、学びながら実践することを大切にしています。皆様とよいお付き合いができますよう、よろしくお願いいたします！

STAR interview

現場にフィットするITソリューションを

Q.事業内容について教えてください。

CREAでは、生成AIを活用したコンサルティングやシステム開発を行っています。助成金を活用した研修事業にも取り組んでおり、企業のIT活用や業務効率化を支援しています。バックオフィス業務向けのAIエージェント「はたらくん」の提供や、業界特化型の資料・マニュアルの自動生成、製造業向けの見積書・図面管理・在庫予測など、現場に合った仕組みづくりをサポートしています。



Q.事業のやりがいを教えてください。

お客様の困りごとに対し、ちょうど当社の技術が訴求できたときです。
当社のサービスの本質は業務効率が圧倒的に変わるようなソリューションをお届けすることです。
なので、業務効率化を通して新しいステージへお客様および企業様が向かっていけるようなサポートをしたいと思っています！



高いハードルが人生を面白くする

Q.学生時代を教えてください。

小学生のころから、とにかく運動は好きで毎日放課後に校庭や近所の公園で友達とサッカーや鬼ごっこなどしていました。また、算数が好きでそれが今の科学技術への興味に至るのだと思っています。(計算が早かったのですが)いろいろなものに興味を持って、それが起因してか行動力は今も昔もあるのかなと思います。



Q.今までに大きな壁はありましたか？

パッと浮かぶような大きな壁はありませんが、常に自分にとってハードルの高いほうを選んできたと思います。そのほうが成長できるし、人生が面白くなると感じているからです。大きなチャレンジこそ、あとから振り返ったときに「やってよかった」と思えるもの。悔いのない人生を歩むには、挑戦は欠かせないと思っています。



誰かの幸せのために考え続ける

Q.今後の展望を教えてください。

現在はAIやシステム開発を通して業務効率化の支援をしておりますが、私の事業動機は人々を幸せにすること。それに尽きます。幸せにする対象が子どもなのか、社会人、高齢者はたまたま発展途上国の生活に苦しむ人々なのか。対象が変わるだけで事業の根幹は同じです。AIは手段なだけです。今後一人でも多くの人を幸せにするためにどうしたらいいかを考え続けるのみだと思います。





ミュージック空手で 感動と元気を届ける

ミュージック空手チーム「零」

水野 雄太

Yuta Mizuno

10歳から空手を始め空手歴27年目を迎えました。現在は、空手道の指導はもちろん、ミュージック空手を通して感動と元気、空手の魅力を発信しています。皆様のお力添えを賜り、零がより輝ければと思っています。彼らがスターになることで、彼らを目指し練習している次世代の選手もモチベーション、技術が向上するはずです。また、メンバーの皆様でイベント企画等ありましたら盛り上げに行きたいと思っています。エンタメに携われている方が見えたら是非コラボしましょう！

STAR interview

経験を伝え、挑戦を支える

Q.事業内容について教えてください。

音楽に合わせた演武で魅せる「ミュージック空手」を通じて、介護施設や障がい者施設、教育機関などでボランティア活動を行っており、国内に限らず海外でも積極的に活動しています。また、ミュージック空手パフォーマンスチーム「零（ゼロ）」のプロデュースも手がけ、次世代の表現者たちの育成と舞台創出に取り組んでいます。



Q.事業のやりがいを教えてください。

自分自身がこれまで培ってきた経験や知識を、若い選手たちに惜しみなく伝えることで、彼らが自らの力を信じ、自信を持って演武に挑んでいく姿を見ることが何よりのやりがいです。舞台という「挑戦の場」を提供することで、最初は不安げだった選手たちが、回を重ねるごとに堂々とした表情へと変わっていく——その成長の瞬間に立ち会えることは、自分にとっても大きな喜びであり、原動力になっています。



形の道を極め、壁を越える。

Q.学生時代を教えてください。

空手中心の学生生活でした。メキシコ、中国（上海万博）など海外遠征にも積極的に参加し、当時のトップ選手としてミュージック空手演武を各地で行っていました。形が得意でしたので大会にもよく出ていました。そこそこ受賞歴はあります。



Q.今までに大きな壁はありましたか？

社会人になり、思うように練習が積めない時期がありました。さらに、一緒に活動していた仲間たちも同じような壁にぶつかり、次第に離れていく姿を目の当たりにしました。仲間が減っていく中で、どうやって自分のモチベーションを保ち続けるのか、そしてこのミュージック空手という活動を、どうすれば将来につなげていけるのか——強い迷いや葛藤を抱えながら、自分自身と向き合う時間が続きました。



ミュージック空手の未来を拓く

Q.今後の展望を教えてください。

現在、大学生や社会人として新たな道を歩み始めた「零」のメンバーたちに、かつて自分が感じたような不安や葛藤を味わってほしくない——そんな想いがあります。だからこそ、ミュージック空手の活動が彼らの生活の支えとなるよう、プロとしての道確立し、しっかりと自立できる仕組みを作っていきたいと考えています。そして将来的には、ミュージック空手を誰もが知るエンターテインメントコンテンツへと育て、広く社会に認知される存在にしていきたいと思っています。





SNSで築く、確かなつながり。

合同会社Trend-ONE

代表社員 三好 隆弘

Takahiro Miyoshi

1993年生まれ。愛知県出身。大学を卒業後、薬局へ就職（店舗運営職）。入社2年目で副店長を務め、社内で行われている利益品販売コンテストで121店舗中1位を獲得。その後、新しい刺激を求めて人材派遣会社へ転職し、同時に副業で物販、アフィリエイト、動画編集に取り組む。その中で自分の作った動画が再生されることや、電車で隣に座った知らない人が自分の動画を視聴してくれていたことにやりがいを感じ、動画編集に本格的に取り組む。2020年に独立し、動画編集をしながらSNS運用についても学ぶ。個人事業主として4年間の活動を行い、2024年12月にSNS運用代行の事業を展開する合同会社Trend-ONEを設立。

STAR interview

届けるのは、成果とつながり。

Q.事業内容について教えてください。

toB向けにSNS運用代行を行っております。クライアントのお悩み（集客や求人、会社のブランディングなど）に合わせて、TikTokやInstagramを活用し、その課題を解決していく事業です。ターゲット分析からコンテンツ制作・投稿運用・効果測定まで一貫して対応し、企業の目的に沿ったSNS戦略を設計・実行。Z世代・ミレニアル世代への訴求力に強みを持ち、成果につながるSNS活用を支援しています。



Q.事業のやりがいを教えてください。

クライアントのお悩みを解決し、SNSの価値を実感して喜んでいただいた時にやりがいを感じます。また現在は以下のような幅広い業種の方々と関わることができているので人との出会いが多いことも嬉しいポイントです。

【ご縁がある業種】

小売業、サービス業、建設業、製造業、輸送業、不動産業、学習支援業



積み重ねが、いつかかたちになる。

Q.学生時代を教えてください。

小学校4年生から高校3年生までの9年間サッカーをしており、大学では4年間フットサルをしていたのでずっとボールを追いかけている学生生活でした。また当時のチームメイトの1人が現在、社員で働いてくれていることもあり、社内でシームレスなコミュニケーションが取れています。長い期間、チーム（組織）で目標を達成する環境にいたので、そこで培った経験を活かしてもっと会社を大きくしていきたいです。



Q.今までに大きな壁はありましたか？

私が動画編集に取り組み始めた時は周りに頼れる人もいなくて仕事の取り方も分からなかったので、それを形にするまでに苦勞しました。ただ将来的に市場規模が大きくなることは確信していたので腐らずに取り組み続けることができました。その結果が現在に繋がっていると思うので"継続は力なり"という言葉を実感しました。



安定と成長を両立する、新規事業の展望。

Q.今後の展望を教えてください。

現在、展開しているSNS運用代行の事業拡大はもちろんですがAIの操作方法やノウハウが学べるスクールの運営、補助金や助成金の申請サポートの事業にも取り組むことを検討しております。このように既存事業を大切にしながら新規事業も育てていくことによって売上の柱を増やし、会社を安定させていきたいです。



#ハッシュタグの

甘い言葉にだまされないで！



WARNING



闇バイトは、アルバイトではなく、犯罪！

強盗・窃盗



特殊詐欺



スマホ・口座転売

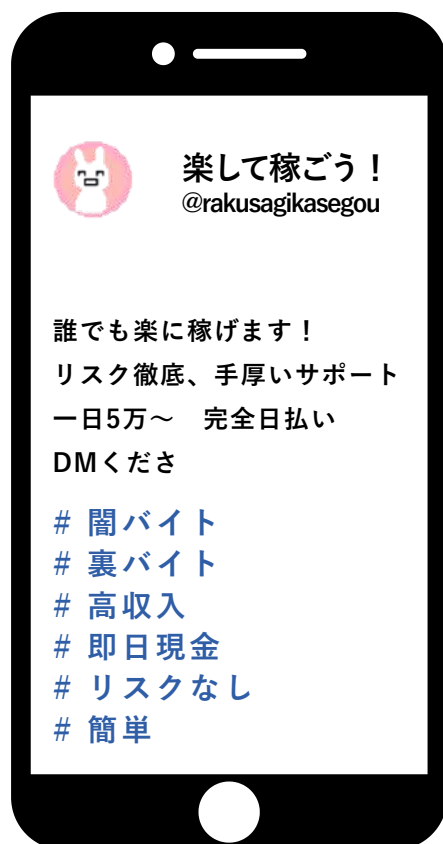


物品の運搬
・マネロン



etc . . .

SNSで楽に稼げる バイトって大丈夫？



犯罪組織

実行者



① SNSで募集

③ 匿名性の高い
アプリへ誘導

⑤ 犯罪行為の指示

② SNSで応募

④ 個人情報を送信

⑥ 犯罪行為の実行

※犯罪組織のコマにされ、使い捨てされる



きっかけの

多くはSNSから！



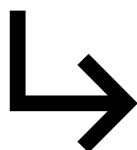
仕事内容が曖昧

個人情報を持示させられる

年齢、経歴等問わない

犯罪行為後

個人情報を知られ、脅されて、
抜けられない



逮捕



民事賠償を負う

犯罪に加担しないために

- ① 簡単に高収入の仕事は存在しないので、まずは疑う
- ② 闇バイト等怪しい言葉が使われていたら、やらない
- ③ 闇バイトに加担したとしても、一人で悩まず、警察や家族に相談する



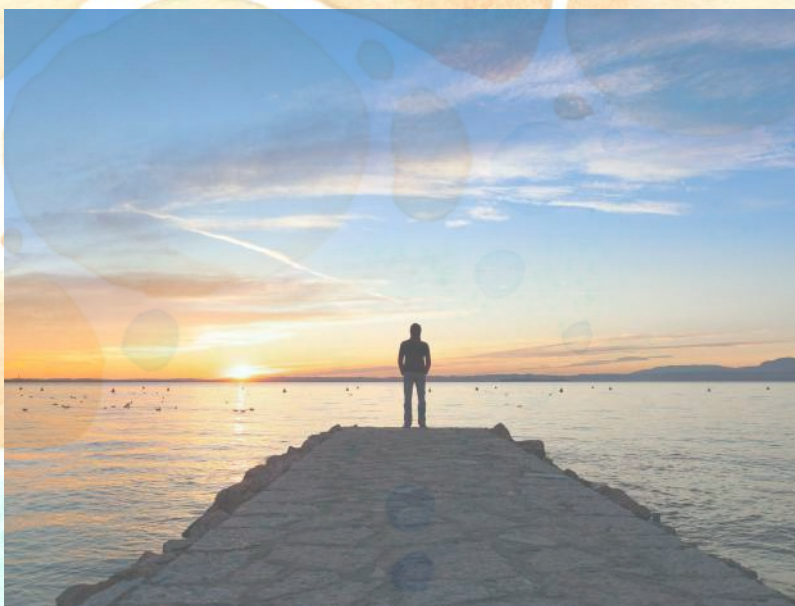
愛知県警察





夢を見つける

好きなこと、楽しいこと
自分のなりたい姿
自分だけの夢



夢へと進む

夢に向かってスタートする
少しでもいい、無理はしない
楽しんで進む



夢を叶える

夢を夢で終わらせない
実現させる
美しい人生と未来へ

皆様の想いをのせて、これからもはばたき続けます

株式会社Sing



夢をスタートして叶えるプロジェクト